

会 議 録

審議会等の 名称	平成３１年第２回教育委員会（定例会）
開催日時	平成３１年２月１４日（木）１４：００～１４：３８
開催場所	山口市役所別館１階第２会議室
公開・部分公 開の区分	非公開
出席者	藤本教育長、宮原委員、佐々木委員、横山委員、竹内委員、佐藤委員、山本委員
欠席者	
事務局	藤本教育部長、吉村教育部次長、中村教育総務課長、伊藤教育施設管理課長、重枝学校教育課長、井上社会教育課長、磯部文化財保護課長、藤井中央図書館長、石川教育総務課主幹、岡本教育総務課副主幹
付議案件	議 案 （１）議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について （平成３１年度教育費予算） （２）議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について （平成３０年度教育費補正予算） （３）議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について （山口市立学校施設空調設備整備ＰＦＩ事業に係る契約の締結について）
	藤本教育長 ただいまから、平成３１年第２回教育委員会定例会を開会いたします。 本日の会議録の署名は、佐々木委員さんと竹内委員さんをお願いいたします。 本日は、議案３件となっております。それでは、まず、これらの公開・非公開を確認いたします。 本日の議案は、第１号から第３号まで全てが、市議会に上程する案件でございます。これらを非公開にしたいと思いますがよろしいでしょうか。 非公開に賛成される方は、挙手をお願いいたします。 （全員挙手） ありがとうございます。それでは、議案第１号、議案第２号、議案第３号につきましては、「山口市教育委員会会議規則第９条の２」に基づき、秘密会により審議いたします。 それでは、議案第１号の「議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について」、事務局から説明をお願いいたします。吉村教育部次長。

吉村教育部
次長

それでは、議案第1号について御説明申し上げます。

資料番号①、山口市教育委員会定例会議案でございます。この1ページをお開きください。

議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出につきまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、平成31年度教育予算についてお諮りするものでございます。

次の2ページから13ページまでが、平成31年度山口市一般会計予算に係る議案の写しでございます。

まず、9ページをお開きください。一番下の、款10教育費に予算額57億9,995万2,000円を計上いたしております。

続いて、10ページでございます。款11災害復旧費のうち、項3文教施設災害復旧費に300万円を計上いたしております。

そのほか、11ページからは平成32年度以降の債務負担行為の設定に関する限度額、13ページは新年度の事業に対する地方債の限度額などを記載いたしております。

続きまして、資料番号②の議案参考資料でございます。

2ページ、3ページをお開きください。

こちらは、先ほどの議案に関する説明資料として作成された歳入歳出予算事項別明細書の写しでございます。

2ページ、3ページの総括表のうち、3ページの歳出の款10、款11において、先ほど申し上げました教育関連予算の総額や前年度対比、財源の内訳をお示ししております。

4ページ以降は、執行科目でございます、目と節ごとに個々の詳細を掲載しておりますので、御確認、御参照いただければと存じます。

続きまして、資料番号③でございます。平成31年度予算概要を御覧ください。

平成31年度における教育予算は、「学び 育み 暮らしを楽しむまち」、政策2の教育文化スポーツに関連する予算となっております。

1枚めくっていただき、目次の右側の平成31年度教育委員会当初予算（歳出）総括表を御覧ください。

当初予算額は42億2,056万7,000円でございますが、先ほどの議案にございました教育費の予算額57億9,995万2,000円とは異なっております。

これは、教育費全体から市長部局が所管する人件費や人権推進に要する経費、昨年4月の組織改変に伴い市長部局に移管した幼稚園に要する経費などを除きますとともに、災害復旧にする経費を加えました純粋な事業費として計上したものでございます。

平成30年度と比較いたしますと、7億9,813万1,000円の減となっております。

この主な要因でございますが、まず7ページをお開きください。

小学校施設増改築事業費1億2,300万円、小学校施設長寿命化事業費1億7,507万7,000円、小学校プール改修事業費1億3,810万円、中学校施設長寿命化事業費2億8,900万円、中学校施設安心安全推進事業費2億6,200万円が減となっております。また、17ページ、山口南総合センター整備事業費6,450万円の減。20ページ、大内氏遺跡土地買上事業費5,089万7,000円の減。21ページ、名田島南蛮樋保存整備事業費4,289万4,000円の減などがございます。

その一方で、4ページに戻っていただきまして、学校給食運営費7,095万8,000円の増。8ページ、中学校施設空調設備整備PFI事業費2,945万円の増。12ページ、情報教育環境整備事業費3億1,208万5,000円の増。17ページ、徳地文化ホール整備事業費2,056万4,000円の増などもございまして、これらの増減要因により、トータルで7億9,813万1,000円の減としたものでございます。

増減の詳細につきましては、1ページから24ページに掲載しておりますので、御参照いただければと存じます。

なお、この一覧のうち、新年度から予算を市長部局に移管する事業がございますので、その説明をさせていただきます。

17ページを御覧ください。

事業名の上から4つ目の秋穂地域にございます、大海総合センター管理運営費、5つ目の徳地文化ホール管理運営費、7つ目の阿東地域にございます、三谷ふれあいセンター管理運営費につきましては、地域の実情に即した市民サービスのさらなる充実を目指す中で、平成31年度から各総合支所の地域交流センターに予算を移管し、施設及び管理を行うことといたしております。こうしたことから当初予算額の減額ということでお示ししているところでございます。

しかしながら、これら施設についての条例上の所管は、引き続き、教育委員会の社会教育課が所管いたします。施設の重要施策に関する調整をはじめ、他部局との調整、折衝などの業務に関しましては、引き続き社会教育課で担当していくことといたしております。

次に、資料番号の④でございます。

平成31年度当初予算資料を御覧ください。2ページでございます。

山口市の平成31年度当初予算のイメージ図でございます。

本市では平成31年度予算を「時代をつなぐ」「地域をつなぐ」「施策をつなぐ」を基調とした、「つなぐ 未来創造」予算と位置づけております。

本予算は、今日までのまちづくりと新たな時代のまちづくりをつなぐための魅力的な事業展開を可能とする積極型の予算として編成されたものでございます。

また、山口都市核と小郡都市核を中心とする「広域県央中核都市づくり」や、地域のことは地域で解決する協働による「個性と安心の21地域づくり」を政策の柱とする中で、将来を担う子どもたちを育む「教育・子育てなら山口」などを含む、8つの重点プロジェクトを掲げておりまして、これらを施策横断的に展開する、施策をつなぐ取り組みを進めることで、「豊かな暮らし 交流と創造のまち山口 ～これが私のふるさとだ～」の実現につなげていこうとするものでございます。

続きまして、6ページをお開きください。

6ページからは、8つの重点プロジェクトごとに主要な事業を掲載しております。このうち教育委員会所管分について御説明いたします。

まず、8ページでございます。

大内文化ゾーンの歴史空間の再生において、2番目の「築山跡第1期整備事業」では、築山跡のうち南東部に、菜香亭跡地でございますが、市民の憩いの広場、歴史広場を整備、その隣接地に駐車場、トイレの整備を進めてまいります。また、引き続き2019年度も復元整備工事を実施し、2020年度の完成を目指してまいります。

次に、ページ中ほどの「雲谷庵跡の改修」では、2020年の雪舟生誕600年を見据えまして、改修工事や英語の解説表示を増設いたします。

また、一番下の「大内氏遺跡等ガイダンス事業」では、大路ロビーを拠点に大内史遺跡や幕末・明治維新関連史跡等の案内、情報発信に取り組んでまいります。

次に、18ページをお願いいたします。

中山間地域、南部地域の地域資源魅力アップにおいて、ページ中ほどの「正八幡宮の保存修理」では国指定重要文化財、正八幡宮楼門及び庁屋の屋根葺替修理に助成いたします。

その下の「名田島南蛮樋保存整備事業」では、国指定史跡でございます周防灘干拓遺跡名田島新開作南蛮樋の保存整備を行います。前年度に引き続き、遊水地のしゅんせつを行いますとともに、堤防整備にかかる実施設計に取り組んでまいります。

その下の「鑄銭司・陶地区文化財総合調査事業」では、山口大学・山口学研究センター等との連携事業でございまして、総合調査及び地域づくりや交流等につなげる事業で、新年度は史跡南西部の発掘調査、発掘体験などに取り組んでまいります。

次に、下から2番目の「常德寺庭園保存整備事業」では、国指定名勝、常德寺庭園の保存整備でございます。引き続き、保存整備工事を実施し、2020年度の共用開始を予定しております。

次に、19ページでございます。

地域を支える拠点づくりとネットワーク形成において、ページ中ほど

の「徳地総合支所の整備」のうち「徳地文化ホール整備事業」では、徳地総合支所の建てかえ整備にあわせまして実施される、徳地交流センター等の公的施設が一体的な整備をされることを受けまして、施設と一体的な利用が可能となる改修工事を実施することといたしております。平成31年度は実施設計に取り組んでまいります。

続いて、22ページでございます。

協働によるまちづくりにおいて、下から4番目の「社会教育活動推進事業」では、活動推進委員会が行う社会教育・生涯学習活動を支援し、地域住民を主体とした社会教育を推進いたします。

その下の、「地域ぐるみのスポーツ振興」では、スポーツ少年団活動の活性化を図るため、地域における指導者の活用や活動環境の充実を図っております。

次に、24ページでございます。

ここからは、重点プロジェクト3でございます。

先進的教育環境づくりにおいて、教育委員会所管の中核をなす事業を掲載しております。

まず、小・中学校及び幼稚園における猛暑対策では、「山口市立学校施設空調設備整備PFI事業」によって、平成30年12月議会において補正予算を計上いたしまして、前倒しで空調設備の整備を進めているところでございます。新年度はいよいよ本格的な整備に取り組んでまいります。また、あわせて屋内運動場用の大型扇風機の配置を進めてまいります。

次に、「情報教育環境整備事業」では、ICT機器の導入、情報教育専門員・支援員の配置など、小中学校のICT教育の環境づくりを引き続き進めてまいります。電子黒板やタブレット端末については、平成31年度で全中学校の生徒用タブレット端末等の整備事業を完了いたします。また、指導者用デジタル教科書については、全小学校の各学年に2教科分を導入いたします。

次に、「英語指導助手配置事業」、「外国語教育研究事業」では、外国語活動における授業時数が2020年度から、小学3、4年生は年間35時間、5、6年生は年間70時間として必修化されることに備え、今年度確保いたしました年間15時間の授業時数に加え、来年度は年間20時間の授業時数を増加させまして、いち早く新学習指導要領に対応してまいります。そのため、外国語指導助手の増員配置の計画に取り組み、また、あわせて教員の英語力向上をはじめとする取り組みを展開してまいります。

次に、「学習支援事業」では、特別支援教育事業補助教員、確かな学力アシスト事業補助教員、理科実験アシスタント、日本語指導補助員、部活動指導員など、合計147名を各学校に配置し、児童生徒の確かな

学力向上を図ってまいります。

次に、一番下の「コミュニティ・スクール推進事業」、「地域ぐるみ子育て支援推進事業」では、引き続き児童生徒が生き生きと学ぶ、地域とともにある学校づくりに取り組んでまいります。そのために、コミュニティ・スクールの運営経費や活動経費の支援とともに、中学校区内の小中連携の取り組みに対する支援を行ってまいります。また、地域が有する人材や、教育力による地域ぐるみの子育て、生涯学習を推進するために、各地域におけるコーディネーターの配置や、やまぐち路傍塾の活動の推進を図ってまいります。

次に、25ページでございます。

「子ども芸術体感事業」では、子どもたちへの演劇や音楽公演等を実施し、感性を育む取り組みを進めてまいります。また、学校と山口情報芸術センターが連携し、小学校における社会見学コースとして、YCAM体験学習、施設見学を実施してまいります。さらに、学校との連携を見据えた実践研究なども行っていくことといたしております。

次に、教員の長時間勤務の改善では、学校と教員の担う業務について、地域や保護者等との共通理解を進めるとともに、「教員業務アシスタントの配置」を行うことで、業務負担の軽減を図ってまいります。新年度は、湯田、大歳小をはじめとする各小中学校への配置を予定いたしております。また、「部活指導員の配置」を15名、「地域連携アシスタントの配置」により、教員の長時間勤務の改善、働き方改革推進を進めてまいります。

次に、日本一“本”を読むまちづくりでは、図書館以外の場所でも本に出会うことができる環境づくりを進めていくこととして、図書館サービス向上に向けたシステムの更新、まちなかの書店やカフェとの連携による「まちじゅう読書推進プロジェクト」に取り組んでまいります。また、2台体制の移動図書館車両について、新車両を阿東図書館に配置いたしまして、広大な農山村地域におけるきめ細やかなサービスを提供してまいります。さらに、学校図書館支援として、学校等への定期的な配送、団体貸しつけ、学校司書との連携に加え、新たに保育園への配送、学校図書館の資材購入などに取り組んでまいります。また、図書館活用や利用者層の拡大を図るための各種講座や、企画展示等のイベントを実施してまいります。

次に、一番下の学校施設の長寿命化対策では、小中学校施設における予防保全型の長寿命化工事を順次進めていくことといたしており、記載しております各校の校舎長寿命化やプールの改修等に取り組んでまいります。

なお、屋内運動場トイレ大規模改修、トイレの洋式化につきましては、参考として記載しておりますように、早期改修に向け今年度3月の補正

予算に計上し、新年度に予定しておりました小中学校一部について前倒しで取り組むことにいたしております。

次に、26ページでございます。

災害時の避難場所となる屋内運動場の防災機能向上では、屋内運動場の防災機能を高める観点から、小中学校校舎の耐震化や屋内運動場の吊り天井の撤去完了に続き、記載しております各校の非構造部材の落下防止対策とともに、緊急通報装置設置工事、遊具改修、ブロック塀対応に取り組んでまいります。

なお、先ほどと同様に、非構造部材の落下防止対策につきましては、早期の完了に向け今年度3月の補正予算に計上し、新年度で予定しておりました小中学校の一部について前倒しで取り組むことにいたしております。

次に、いじめ・不登校対策、指導体制の強化では、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーを積極的に活用できる体制づくりに加えまして、専門相談員2名体制による家庭訪問、カウンセリング体制を継続いたします。

また、教育支援センターあすなろ第2教室につきましては、今年度の増改築工事を踏まえ、学力向上の支援強化を図ってまいります。

次に、29ページでございます。

結婚から妊娠・出産・子育てへの切れ目のない支援でございます。

ここでは、健康福祉部やこども未来部の所管事業を中心に掲載しております。

このうち、下から2番目にございます、「家庭教育訪問支援事業」では、育児への不安を抱える保護者に対する相談業務を実施してまいります。内容につきましては、家庭教員支援ダイヤルに依頼があった家庭へのアドバイザーの派遣や講座等を予定しております。

次に、37ページでございます。

ここからは、重点プロジェクト5、山口の個性を高め暮らしを楽しむ「文化・スポーツ・観光なら山口」でございます。

交流創造部の所管事業を中心に掲載しております。

このうち、文化の薫る「創造都市づくり」において、下から2番目の「歴史文化基本構想策定事業」では、ふるさと資源や歴史文化資源の活用を見据えたマスタープランとなります本計画を平成31年度に策定することになっておりまして、それに伴いまして、シンポジウムや講演会等を実施してまいります。

次に、その下の「大内氏遺跡指定60周年記念事業」では、関係部署と連携の上、特別展、講演会、ギャラリートークやバスツアーの開催などとともに、大内文化特定地域を会場としたナイトイベント、SNS等による情報発信の取り組みなどを強化してまいります。

	なお、本事業につきましては、今後、詳細を詰めてまいります。新年度前半での実施をしまいる事業でございます。本年3月25日予定の市長の定例会見で報道発表をする予定でございます。現時点では、取り扱い注意ではございますが、あらかじめ教育委員の皆さんにはお伝えしておきたいと存じます。 私からの説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。
藤本教育長	それでは、議案第1号につきまして、意見、御質問等はございませんか。 意見、御質問ないようでしたら、議案第1号につきまして承認される方は、挙手をお願いいたします。 (全員挙手) ありがとうございます。それでは、原案のとおり決定いたします。 続きまして、議案第2号「議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について」、事務局からお願いいたします。吉村教育部次長。
吉村教育部次長	私からは、補正予算に関する全体像について御説明を申し上げます。 資料②の50ページをお開きください。 51ページに表がございますが、これは平成30年度3月補正予算に係る事業の増減額をお示したものでございます。 増額補正につきましては、(1)のとおりでございます。国の補正予算に対応する事業を掲載しております。 増額となります額は、合計で3億4,200万円でございます。備考欄で空欄になっている部分も国の補正予算に対応する事業ということで御認識いただければと存じます。これは国からの交付金が確保される見込みとなった事業を増額補正として計上いたしましたものでございます。 次に、減額補正につきましては、(2)の表のとおりでございます。こちらは入札による落札減や賃金の減、国補助金の減額に伴う事業縮小のほか、事業の実績などにより予算を整理するものでございます。 なお、備考欄の中ほどに空欄がございますが、こちらは国の財源がつかなくて、先送りになったため減額する事業でございます。減額の合計額は、3億5,609万6,000円でございます。 個別事業の詳細につきましては、各所属長から説明いたします。
藤本教育長	伊藤教育施設管理課長。
伊藤教育施設管理課長	私からは、増額補正の内容について御説明いたします。 先ほどの51ページの増額補正の表を御覧ください。 一番上からですが、小学校施設安心安全推進事業8,500万円、中学校施設長寿命化事業8,700万円、中学校施設安心安全推進事業1億7,000万円を追加計上しております。

	このうち、小学校施設安心安全推進事業、中学校施設安心安全推進事業につきましては、国の補正予算により交付金追加内示が見込まれることになりましたもので、その交付金を活用いたしまして、小学校1校、中学校2校につきまして、屋内運動場の非構造部材耐震化工事を行うものでございます。 中学校施設長寿命化事業につきましても、国の補正予算による追加内示の交付金を活用し、川西中学校の屋外トイレ大規模改修工事を行うものでございます。 続きまして、繰越明許費のうち教育施設管理課所管分について御説明いたします。 議案集①の24ページを御覧ください。 24ページの款10教育費、項2小学校費につきましては、小学校施設長寿命化事業に係る経費のうち1億2,013万4,000円、小学校施設安心安全推進事業に係る経費のうち8,500万円、小学校施設空調設備整備PFI事業に係る経費のうち22億5,000万円を翌年度へ繰り越そうとするものでございます。 このうち、小学校施設長寿命化事業につきましては、関係者との調整に不測の期間を要したものの、小学校施設安心安全推進事業、小学校施設空調設備整備PFI事業につきましては、来年度以降に予定しておりました小学校の屋内運動場の非構造部材耐震化工事に係る費用、小学校施設空調設備に係る費用につきまして、国の補正に対応して今年度に前倒しますものを翌年度に繰り越そうとすることが主な理由でございます。 次に、款10教育費、項3中学校費につきましては、学校施設管理事業に係る経費のうち1,650万円、中学校施設長寿命化事業に係る経費のうち2億3,021万円、中学校施設安心安全推進事業に係る経費のうち2億3,071万8,000円、中学校施設空調設備整備PFI事業に係る経費のうち12億7,000万円を翌年度に繰り越そうとするものでございます。 このうち、学校施設管理事業につきましては、関係者との調整に不測の期間を要したものの、中学校施設空調設備整備PFI事業につきましては、来年度以降に予定しておりました中学校施設空調設備に係る費用につきまして、国の補正に対応して今年度に前倒しますものを翌年度に繰り越そうとするものでございます。中学校施設長寿命化事業、中学校施設安心安全推進事業につきましては、関係者との調整に不測の期間を要したもののほか、来年度以降に予定しておりました事業につきまして、国の補正に対応して今年度に前倒しますものを翌年度に繰り越そうとするものでございます。 以上で、教育施設管理課所管分の説明を終わります。
藤本教育長	磯部文化財保護課長。

	磯部文化財保護課長 続きまして、文化財保護課所管分について御説明申し上げます。 資料は、同じく議案集①の２４ページでございます。 下から２番目、款１０教育費、項５社会教育費、常德寺庭園保存整備事業に係るものでございます。 これは、平成２９年度から整備工事を実施しております国指定名勝、常德寺庭園についてでございますが、その平成３０年度施工分について、施工業者の決定に不測の時間を要し、本年度分事業が年度内に終了しない可能性が生じたため、平成３０年度事業費２,１８８万円を平成３１年度に繰り越そうとするものでございます。 以上で、文化財保護課所管分についての説明を終わります。
	藤本教育長 藤井中央図書館長。
	藤井中央図書館長 続きまして、中央図書館所管分について御説明申し上げます。 資料は、同じく議案集①の２４ページを御覧ください。 款１０教育費、項５社会教育費、移動図書館管理運営事業に係るものでございます。 現在、運行しております移動図書館車両２台のうち、平成１５年から運行しております通称オレンジ号を更新することといたしていたところでございますが、ベース車両の入庫、車両改造に不測の期間を要し、年度内の納品が間に合わない可能性がございますため、１,０４０万円を上限として平成３１年度に繰り越そうとするものでございます。 以上で、議案第２号についての説明を終わります。
	藤本教育長 それでは、議案第２号について、意見、御質問等はありませんか。 意見、御質問等がないようでしたら議案第２号について承認される方は、挙手をお願いいたします。 (全員挙手) それでは、原案のとおり決定いたします。 続きまして、議案第３号「議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について」、事務局からお願いいたします。伊藤教育施設管理課長。
	伊藤教育施設管理課長 議案第３号について説明いたします。 議案資料①の２６ページ、２７ページを御覧ください。 ２７ページにございますように、来る３月議会において民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律第１２条の規定により、山口市立学校施設空調設備整備ＰＦＩ事業に係る事業契約の締結について議会の議決を求めようとするものでございます。 事業名は山口市立学校施設空調設備整備ＰＦＩ事業。契約金額は、３９億３,５６９万４,５９９円でございますが、これに維持管理を含む事業終了の平成４４年３月３１日までの金利変更、物価変動等に伴う増減

	額を加算した額の範囲内でございます。 契約の相手方は、山口市大内千坊六丁目8番1号、PFI学校空調やまぐち株式会社、代表取締役、岡崎誠次でございます。 本事業につきましては、小中学校、幼稚園、保育園、60施設の普通教室、特別教室、その他各室に空調設備を設置するための設計、施工、工事管理、維持管理等をPFI方式で実施するもので、総合評価落札方式による条件つき一般競争入札を実施し、去る12月4日に落札者が決定いたしましたものでございます。 その後、落札者である企業から構成されるグループほか、本事業を実施するための特別目的会社を設立されており、この特別目的会社がPFI学校空調やまぐち株式会社でございます。 なお、契約金額につきましては、落札金額より分割払い金利分4,618万6,019円を差し引いた金額となっております。 これは、国のブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金の交付内定を受けましたことから、市から事業者へ支払う金額のうち、空調設備設置費用の一括払い分が増えた一方で、分割払い分が減り、その減った分の分割払いに係る金利分、こちらが減額となっているものでございます。 以上で、説明を終わります。
藤本教育長	それでは、議案第3号について、意見、御質問等はございませんか。 意見、質問等がないようでしたら、議案第3号につきまして承認される方は、挙手をお願いいたします。 (全員挙手) ありがとうございます。それでは原案のとおり決定いたします。 以上で、本日の付議案件については終了いたしました。 次回の定例会は、こちらの第2会議室で、3月26日火曜日、午後2時からの予定でございます。 以上をもちまして、平成31年第2回教育委員会定例会を閉会いたします。

署名	上記のとおり相違ありません。 平成31年2月14日 教育長 _____ 署名者 _____ 署名者 _____ 会議録調製 _____
----	---